【別紙１】

　　地産地消等優良活動表彰事業応募用紙

１．応募部門

　※応募するいずれか1つの部門に○をつける

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １ 地域振興部門 |  | ２ 交流促進部門 |  | ３ 消費拡大部門 |  |

２．活動主体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名称（ふりがな） | ※活動主体の組織・個人名 |
| 代表者氏名（ふりがな） | ※代表者の名前 |
| 所在地・連絡先・担当者等 | ※事務所等の所在地住所：〒電話番号：　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号：メールアドレス：ホームページ：担当者　役職：　　　　　　　　　氏名： |
| 活動主体の組織概要 | ※活動主体の概要について記載 |
| 連携している団体等 | ※連携して取り組んでいる団体等について記載（名称のみ記載し、連携内容は別記） |
| 活動の範囲 | ※活動主体が地産地消及び消費拡大の活動の対象としている地域について、該当するものいずれかに○をつける１．旧市町村　　２．市町村　　３．広域市町村　　４．都道府県５．広域地方ブロック　　６．全国　 ７.その他（　　　　　　） |
| 活動の場所 | ※活動主体が地産地消及び消費拡大の活動の場所としている地域名について記載(主な生産地)(主な加工地)(主な消費地) |
| 活動の形態（選択した応募部門について該当する項目すべてに○をつける） | １　地域振興部門地域で地産地消に資する取組・活動を行っている団体（企業、法人、任意団体、ＮＰＯ、協議会等）又は個人であって、地域の団体と連携して次に掲げる地域振興に係る活動・取組のうちいずれか１以上を行っている者とする。　ア　学校給食又は事業所（企業等の社員食堂、病院、福祉施設等）での給食等における地域の農林水産物の利用促進　イ　地域の直売所、加工施設、農家レストラン等における地域の農林水産物の利用促進　ウ　量販店等における地域の農林水産物の利用促進(インショップの展開、地域の農林水産物を利用した弁当等の新商品の開発・販売等）　エ　地域の伝統料理や伝統作物、伝統文化を活用　オ　地域の未利用資源の発掘・活用の促進　カ　地産地消を活かした産地づくりや遊休農地の解消 　キ　地産地消と環境保全、地域循環システムを結び付けた活動ク　地域振興に資する地産地消の活動の核となる人材の育成ケ　その他地域の振興につながる地産地消に係る活動・取組　２　交流促進部門地域で地産地消に資する取組・活動を行っている団体（企業、法人、任意団体、ＮＰＯ、協議会等）又は個人であって、地域の団体と連携して次に掲げる交流促進に係る活動・取組のうちいずれか１以上を行っている者とする。ア　地産地消と食育、食農教育を結び付けた活動イ　消費者との交流及びニーズを踏まえた地域の農林水産物の生産、新商品の開発、販売ウ　都市部等の他地域との交流による地産地消エ　観光業等他業種との連携による地産地消の活動オ　体験農業や観光農園、市民農園の推進等による生産者と消費者の交流活動（啓蒙、体験等）カ　交流促進に資する地産地消の活動の核となる人材の育成キ　その他消費者と生産者の交流の促進につながる地産地消に係る活動・取組　３　消費拡大部門国産農林水産物・食品の消費拡大に資する取組・活動を行っている団体（企業、法人、任意団体、ＮＰＯ、協議会等）又は個人であって、次に掲げる国産農林水産物・食品の消費拡大に係る活動・取組のうちいずれか１以上を行っている者とする。ア　事業所（企業等の社員食堂、学校・病院・福祉施設等）での給食、食品製造、中食、外食、小売等における国産農林水産物・食品の利用促進イ　国内の生産者に対する支援活動、生産者と協力した活動ウ　国産農林水産物・食品の消費拡大につながる普及啓発又は販売促進活動エ 商流・物流に関するビジネスモデルオ　国産農林水産物・食品の消費拡大と日本の食文化・郷土料理の保護・継承を結び付けた活動カ　体験等を通じて、日本の農林漁業への理解を促進する活動キ　消費拡大に資する人材の育成ク　生産・製造現場等における課題解決や国産農林水産物の利用・消費につながる研究開発成果や新技術ケ　環境保全、資源循環に資する取組コ　その他国産農林水産物・食品の消費拡大に係る活動・取組 |
| 活動の内容 | ※活動の内容について箇条書きで記載（詳細は別記すること）（活動の内容） |
| 活動の成果 | ※活動の成果について箇条書きで記載（詳細は別記すること）（活動の成果） |

２．活動の概要

（１）活動参加者

生産者　　　名　　　消費者　　　名　　　その他（　　　　　　　　　）　　名

（２）活動参加者の年代

※応募活動に関わる年代についてすべて○をつける

２０代以下　　　３０代　　　　４０代　　　　５０代　　６０代　　７０代以上

（３）過去５年間の活動実績（使用する生産物・量 ・額・規模等）

※ア～ウについて該当するもののみ記載すること

 ア　商品等の販売に関する内容 (生鮮品・加工品・惣菜等）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 主な農林水産物等の種類 | 取扱量 | 取扱額 (千円） | 施設の場合の利用人口（入込客） |
| 事業初年度 |  |  |  |  |
| 平成23年 |  |  |  |  |
| 平成24年 |  |  |  |  |
| 平成25年 |  |  |  |  |
| 平成26年 |  |  |  |  |
| 平成27年 |  |  |  |  |

 イ 外食・施設給食等の食事提供に関する内容（飲食店・学校給食等）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 主な農林水産物等の種類 | 取扱量 | 取扱額 (千円） | 施設の場合の利用人口（提供者数） |
| 事業初年度 |  |  |  |  |
| 平成23年 |  |  |  |  |
| 平成24年 |  |  |  |  |
| 平成25年 |  |  |  |  |
| 平成26年 |  |  |  |  |
| 平成27年 |  |  |  |  |

 ウ　その他　※記載項目数に応じて本欄をコピーし、（　　　）に具体的内容を記入すること

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 主な農林水産物等の種類 | 取扱量 | 取扱額 (千円） | 利用者・参加者等数字で把握できるものを記載 |
| 事業初年度 |  |  |  |  |
| 平成23年 |  |  |  |  |
| 平成24年 |  |  |  |  |
| 平成25年 |  |  |  |  |
| 平成26年 |  |  |  |  |
| 平成27年 |  |  |  |  |

 （全体の合計金額）※ア～ウの全体の合計金額

|  |  |
| --- | --- |
| 年度 | 全体の合計金額(千円） |
| 事業初年度 |  |
| 平成23年 |  |
| 平成24年 |  |
| 平成25年 |  |
| 平成26年 |  |
| 平成27年 |  |

（注）１．ウ　その他は、（　　　　　）内に応募者の活動が数字で判る内容を記入して下さい

　　　２．５年以内に活動を開始した場合は、開始年度から記入して下さい

２．地域の概要

３．活動の経緯

（１）活動の動機・背景

（２）活動の経緯・発展過程

　　　※活動組織の発展過程などを時系列で記載

４．活動詳細

（１）活動の理念

※メインテーマ、目標、キャッチコピーなど

（２）活動の内容

※具体的に記載。活動内容に関係する写真データを２枚程度添付

５．連携する団体との関係

　　※連携する団体が応募団体の活動にどのように関わっているか記載

６．活動の成果

※部門別の取組形態及び審査基準項目に沿い、できるだけ定性的・定量的な観点から記載

７．農林水産業、農林漁業者への影響

※活動の進展の中で生じた、農林漁業者の意識や農林水産業の変化について記載

８．将来への抱負

９．活動内容をＰＲする資料

　　※活動内容に関連する資料があればコピーを添付（添付資料は３枚以内）

【添付資料】　　※この推薦書の提出は必須ではありません

**都道府県又は市町村等の推薦書**

　　○○都道府県又は○○市町村

　　（応募団体等に関する評価、期待等について、８００字以内で記載してください）